

和歌山工業高等専門学校受託研究等実施規則

制 定 平成16年4月1日

最近改正 平成31年4月1日

(趣旨)

第1条 和歌山工業高等専門学校（以下「本校」という。）が外部からの委託を受け、業務として行う研究及び事業等（以下「受託研究等」という。）については、独立行政法人国立高等専門学校機構受託研究実施規則（以下「本部規則」という。）、その他の法令等に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(受託研究等の申込み及び受入れの決定)

第2条 校長は、本校に受託研究等の申出があったときは、受託研究申込書（別紙様式第1号）を提出させるものとする。

2 校長は、前項の申込みを受けたときは、当該学科主任等に対して受入れの可否について諮問することとする。

3 当該学科主任等は、当該学科等の教員の意見を徴して、校長に答申（別紙様式第2号）をするものとする。

4 校長は、前項の答申に基づき、独立行政法人国立高等専門学校機構法第3条に規定する機構の目的に沿ったものであり、教育研究上有意義で、かつ、本来の教育研究に支障を生じさせるおそれがないと認められる場合に限り、当該受託研究等の受入れを決定するものとする。

5 前項による受入れを決定するときは、受託研究費算定内訳書（別紙様式第3号）を作成し、あらかじめ当該研究等を委託する者（以下「委託者」という。）の同意を得なければならない。

(受託料の納付時期及び方法)

第3条 委託者は、当該研究等の受託に関する契約（以下「受託契約」という。）の締結後、遅延なく、当該契約に定める受託研究等の費用（以下「受託研究費用」という。）を納付するものとする。

2 前項の受託研究費用の納付は、法令または契約に定める場合を除き研究等の開始の前とし、納付の方法は、銀行振り込みによることを原則とする。

3 第1項の規定は、受託契約の変更により第1項の受託研究費用が増加した場合における当該増加額について準用する。

4 本校は、受託契約の変更により第1項の受託研究費用が減少した場合には、当該減少額を委託者に返還するものとする。

5 間接経費の取扱いについては、「独立行政法人国立高等専門学校機構間接経費取扱規則」によるものとする。

(その他受入れの条件)

第4条 第3条から前条まで及び本部規則の規定によるものの他に、受託研究等の受入れの条件は、次の各号に掲げるものとする。

一 受託研究等により取得した設備等は原則として返還しないこと。

二 前号の掲げるもののほか、校長が必要と認める条件。

(受入れ通知)

第5条 校長は、第2条により、受託研究等の受入れを決定したときは、受託研究受入通知書(別紙様式第4号)を委託者に送付するとともに、契約担当役に受託研究受入決定通知書(別紙様式第5号)及び受託研究費算定内訳書(別紙様式第3号)をもって、その旨通知するものとする。

(受託契約)

第6条 契約担当役は、前条により、受入れの通知を受けたときは、委託者と受託契約を締結し、出納命令役に通知するものとする。

2 前項の受託契約を締結しようとするときは、受託契約書において次の事項を定めるものとする。

一 研究等の課題

二 研究等の内容に関する事項

三 研究等を実施する場所及び方法に関する事項

四 研究等の期間及びその解除に関する事項

五 受託に係る研究等の結果の報告に関する事項

六 受託費の額並びに支払いの時期及び方法に関する事項

七 受託した研究等の結果の取扱方法及びその結果が知的財産権の対象となったときのその帰属に関する事項

八 守秘義務に関する事項

九 その他必要な事項

(研究等の中止又は変更)

第7条 委託者又は研究担当者は、研究等の中止又は変更をしなければならない理由が生じたときは、申請書(別紙様式第6号)により校長の承認を得るものとする。

2 校長は、前項の申請を受けたときは、当該学科主任等に対して中止又は変更の可否について諮問することとする。

3 当該学科主任等は、当該学科等の教員の意見を徴して、校長に答申(別紙様式第7号)をするものとする。

4 校長は、前項の答申に基づき、機構の業務に支障があるため又は天災その他やむを得ない事由があるため、受託研究等の継続が困難となったときは、委託者と協議の上、当該受託研究等を中止又は変更することができる。

5 校長は、前項の決定をしたときは、その旨を契約担当役並びに委託者又は研究担当者に対し通知するものとする。

(受託研究等の完了報告)

第8条 研究担当者は、受託研究等が完了したときは、受託研究完了報告書(別紙様式第8号)を校長に提出しなければならない。

2 校長は、前項の報告を受けたときは、委託者に報告するものとする。

(研究発表)

第9条 校長は、受託研究による成果について、学会発表、論文投稿、インターネット掲載その他の対外発表を教職員等に行わせるときは、あらかじめ委託者の同意を得るものとする。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 和歌山工業高等専門学校受託研究取扱規則（平成7年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成27年2月4日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

別紙様式第1号（第2条関係）

受託研究申込書

年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

委託者
住 所
名 称
氏 名 (印)

和歌山工業高等専門学校受託研究等実施規則を遵守の上、下記のとおり受託研究等を申し込みます。

記

1. 研究題目

2. 研究目的及び内容

3. 研究を実施する場所及び方法

4. 希望する研究期間

年 月 日 ～ 年 月 日

5. 研究経費

円（消費税を含む）

6. 希望する研究担当者

7. 研究用資材、器具等の提供

8. その他

別紙様式第2号（第2条関係）

年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

(学科等名)

(学科主任等名)

印

受託研究の受入れの可否について

別紙受託研究等の申請に関して協議した結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 委託者名

2. 研究題目

3. 研究を実施する場所及び方法

4. 研究期間

年 月 日 ～ 年 月 日

5. 研究経費

円（消費税を含む）

6. 研究担当者

7. 意見を徴した者

8. 受託研究受入れの可否 可 ・ 否

9. 8に関する参考意見等

別紙様式第3号（第2条関係）

受託研究費算定内訳書

研究題目

委託者

受託金額

円（消費税を含む）

（内訳）

区 分	事 項	金 額	算定根拠
直接経費	謝金	円	
	旅費交通費		
	人件費		
	物件費 固定資産		
	備品費		
	消耗品費		
	その他		
	小 計		
間接経費	技術料及び 機器損料等		
合 計			

年 月 日

殿

和歌山工業高等専門学校長

○ ○ ○ ○ 印

受託研究について（回答）

年 月 日付け文書でお申し込みいただきました受託研究等について、下記のとおりお受けいたします。

記

1. 研究題目

2. 研究目的及び内容

3. 研究を実施する場所及び方法

4. 研究期間

年 月 日 ～ 年 月 日

5. 研究経費

円（消費税を含む）

6. 研究担当者

7. 研究用資材、器具等の提供

8. その他

別紙様式第5号（第5条関係）

年 月 日

和歌山工業高等専門学校契約担当役
〇〇〇〇 〇 〇 〇 〇 殿

和歌山工業高等専門学校長
〇 〇 〇 〇 印

受託研究受入決定通知書

別紙の受託研究申込書（写）により申込みのあった受託研究（研究題目：〇〇〇〇〇〇〇〇）を、下記のとおり受入れることとしたので通知します。

記

1. 委託者名

2. 研究題目

3. 研究目的及び内容

4. 研究を実施する場所及び方法

5. 研究期間

年 月 日 ～ 年 月 日

6. 研究経費

円（消費税を含む）

7. 研究担当者

8. 研究用資材、器具等の提供

9. その他

別紙様式第6号（第7条関係）

年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

委託者又は研究担当者 (印)

受（委）託研究の中止（変更）について

1. 研究題目

2. 研究経費

3. 研究期間

年 月 日 ～ 年 月 日

4. 研究担当者

5. その他

上記受託（委託）研究等について、下記のとおり中止（変更）したいので申請します。

記

（中止又は変更箇所及び具体的理由）

別紙様式第7号（第7条関係）

年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

（学科等名）
（学科主任等名）

印

受託研究の中止（変更）の可否について

別紙申請に関して協議した結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 中止又は変更箇所

2. 意見を徴した者

3. 受託研究等中止（変更）の可否 可 ・ 否

4. 3に関する参考意見等

別紙様式第8号（第8条関係）

年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

研究担当者
(学科等名)
(氏 名)

印

受託研究完了報告書

年 月 日付け から依頼のあった受託研究等について、
下記のとおり完了しましたので報告します。

記

1. 研究題目

2. 研究目的及び内容

3. 研究経費

直接経費

謝金 円

旅費交通費 円

人件費 円

物件費

固定資産 円

備品費 円

消耗品費 円

その他 円

間接経費

〇〇〇〇 円

4. 研究期間

年 月 日 ～ 年 月 日

5. 研究担当者

6. 委託者に対する研究報告書

7. その他

(注) 研究報告書作成様式は適宜とする。

別紙様式第8号関係添付文書

該当する分野に○を記入して提出願います。

研究題目 _____

研究担当者 氏名 _____

分 野	記 入 欄
ライフサイエンス	
情報通信	
環境	
ナノテクノロジー・材料	
エネルギー	
製造技術	
社会基盤	
フロンティア	